

大人になった君たちへ

親から子へのメッセージ…

成人おめでとうございます。

2000年、いわゆるミレニアムベイビーとしての誕生でした。歌が好きでよく家族の前で歌ってくれたのを懐かしく思います。幼少の頃は運動が苦手、新体操やバドミントンを始めてから少しずつ運動もできるようになり、色々なことに自信もついてきたのかなあと感じました。現在、大学に進学をして、視野を一層広げていることと思います。人に優しく、何事にも真摯に取り組むあなたの良さをこれからも生かしてほしいと思っています。

あなたが星空から、お母さんのもとに舞い降りて来てくれた時、お母さんはとっても嬉しかったよ。やんちゃで手を繋いでも、どこへでも行ってしまう存在。でも、大学へ進学して離れ離れになった今、とっても大変だったはずなのに、又あの頃に戻りたいと、お母さんはそう思いました。でも、君が頑張っている以上にお母さんも負けないよ。泣かないよ。未来の夢へ向かって、一直線へ！前を向いて、上を向いて光り輝く未来へ！もしも、どこかでつまずいてしまったら、その時は又いつでも「お母さん」って言ってきてください。だって、あなたは、愛する家族の中の永遠のかけがえのない一人の存在なんだから…。いつまでも、どこまでも応援しています。成人おめでとう。

未だ夜が明けない静かな時間に、元気な産声を上げたのは20年も前の出来事。幼稚園でのお遊戯会は毎回楽しみでした。休みの日には電車や新幹線を見に、よく出かけました。空手を習いましたが、野球の方が合っていたのかも知れません。福島での大会では見事に入賞することができ、挫けずに小学校卒業まで頑張りました。家族での沖縄旅行は楽しい思い出の一つで、その後は自立への道を少しずつ歩みはじめました。高校受験の頃から、家族との会話もあまりなくなり、弟とは没交渉の日々…。これから新たな出会いや別れを経て、自分の望む道を歩んでください。

これからは大人としての責任というプレッシャーを感じるかもしれないけれど、何事にも頑張りすぎるあなただから、無理をせず、でも常に前向きの姿勢と感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。今後の人生、自分の可能性を信じて大きく羽ばたき、そして、夢へ向かって真っすぐに進んでいってください。最後に、あなたが生まれてから、喜びや楽しみ、笑顔をたくさんもらい、あなたの成長と共に楽しい20年でした。いつも応援しています。